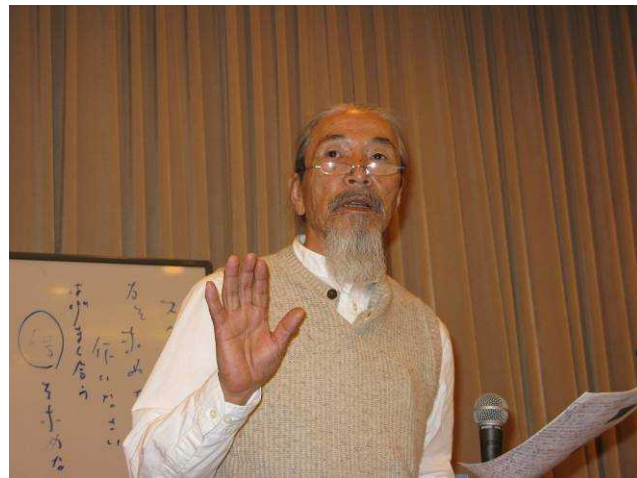


ウッディチキン / 松山例会

『 例会レポート 32 』

日 程	:	2008年4月9日(水)
会 場	:	ホテルJALシティ松山 3F 愛媛県松山市大手町1-10-10 TEL; 089-913-2591
参加者数	:	講習会=168名
講演会内容	:	PM7:30~9:32 ・伊藤豊代表「ウッディチキンの活動について」 ・バグジー久保先生「最近のサロン事情について」 ・北川八郎先生「繁栄の法則」
親睦会	:	PM9:45~10:55 出席者数92名



レポート作成



ウッディチキン総事務局
谷口 隆



<http://woodychicken.com> info@woodychicken.com



< 開会挨拶 >

司会進行

- ・ CROWN沼田氏より開会宣言。

松山代表斉藤氏より挨拶

- ・今回は、またまた北川先生にお越し頂き、繁栄の法則の実践についてお話して頂きます。法則とは当たり前のことです。
- ・今日は、飲食業の方も多くお見えです。
- ・折り紙と同じで、最初の折りがズレていると全てズレてしまいます。
- ・このスタートがカウンセリングです。
- ・カウンセリングは設計図です、デッサンノートに書いて確認する。引渡し（仕上がり）にはミラーをお見せする。これが法則です。
- ・本当にきっちりカウンセリングをしているところがありますか？
- ・そんなことを考えながら本日の講演を聞いて下さい。



< ウッディチキン伊藤豊代表 > ウッディチキンの活動について

1. 活動の状況

- ・今日、4月9日は自分が脊髄腫瘍の手術をした思い出深い日。
- ・生還率40%の手術だったそうです。
- ・先月の高知例会は250名が集い、盛会だった。
- ・ウッディチキンでは本を読み、心・魂を磨くことをしている。
- ・人助けを目的に、アジアチャイルドサポートに寄付もしている。
- ・毎年200万円くらいの寄付により、カンボジアなどに今まで53ヶ所の井戸が提供できた。
- ・1つの井戸で3000人くらいが助かる。

2. セミナー案内「未来をきりひらくために」

- ・ウッディチキンと良く似た、全国に40拠点を持つNPO法人読書普及協会という本を読む会がある。
- ・そこの理事長の清水克衛さんと会う機会があり、一緒にイベントをしようということになった。
- ・私からの呼びかけで、4月29日、東京ヤクルトホールでセミナーを開催する。
- ・清水さんと、バグジーの久保先生と、ヒューマンフォーラムの出路社長に呼び掛けたところ3名とも時間が取れるということだった。
- ・東京の美容室は火曜日がお休みだし、その日は祝日でもあり一般の方にも来て頂けるということでその日に決定した。
- ・美容の業界誌の発行部数が減っている。
- ・これは自己投資をしていないということである。
- ・こういったことに気付いてもらいたい。

3. 今後の活動

- ・現在は申請中だが、5月または6月1日よりウッディチキンはNPO法人としてスタートすることになる。
- ・全国実行委員を決めて活動を活発化させていっている。
- ・全国実行委員の紹介
 - ・全国実行委員長 = 小牧氏、環境改善委員長 = 山内氏、ボランティア委員長 = 宮前氏、読書普及委員長 = 尾池氏
- ・小牧さん、山内さん、宮前さんコメント。



< バグジー久保華図八先生 > 最近のサロン事情について～北川先生紹介

1. サロンのタイプ

- A. 宣伝割引を迫るサロン
 - ・不満 やる気なし お金に走る
- B. 満足を迫るサロン
 - ・マニュアル・管理・成果主義 欲はあるが自信がない
- C. 感動を迫るサロン
 - ・自分に自信がある。
 - ・ワクワクしている。
 - ・それが出来る人は、過去に失敗している人が多い。
 - ・大きな壁を乗り越えている人で、謙虚さがある。

2. 自信を持って！

- ・自信を取り戻せ。
- ・自分で選んで入ってきた店なのに、文句はどの口が言うのか！
- ・社員が光れば会社が光る。
- ・思い切ること。

3. 聞き上手になる

- ・IBMの社員が辞めない理由・・・「相談相手がいたから」
- ・優しい・・・優しさの中に本質がある。
- ・失敗している人は人柄が良い。

4. ネットヨタ南国の横田会長の話より

- ・横田さんは、昭和40年ごろのビデオも持っておられる。思い入れのある石も大事にされている。
- ・松下幸之助さんのみかんの話をしてもらった。
- ・ある夫婦が列車に乗っていて幸之助さんを見つけた。これは挨拶に行かないと思ったが行きづらい。
- ・みかんがあったので1つを持って、勇気を出して挨拶に行った。
- ・幸之助さんは、それを受け取り、軽くお礼を言われた。
- ・やがて夫婦は目的地で列車を降りた。振り返ると、幸之助さんが頭を深くと下げて、見送ってくれていた。
- ・翌日旦那が家に帰ってみると、電気製品が全部松下製に換わっていた。
- ・こんな話により人柄がわじつかみになる。

5. 師を持つ

- ・大感動させられる人は、皆師を持っている。
- ・19年前に最初に雇用したスタッフの知り合いに北川先生がおられた。
- ・そしてお会いすることになり、今は師として勉強させて貰っている。
- ・そんな北川先生を紹介します。



< 北川八郎先生 講演 >

北川八郎先生プロフィール

北九州市出身。防衛大学中退後、カネボウに入社、社員教育を担当。32才で退社し、「いのちの輝きのない都会生活」を捨てて信州に居を構え、インド放浪後、熊本県小国町に移り住む。「満願寺窯」を開所し“七陶三農”の生活を送る。



講演テーマ「繁栄の法則」

1. 自己紹介

- ・今、私は64歳です。
- ・今は東京で個展をやっている。それが終わったら小国に帰り農業をする。そんな生活をしている。

2. 食料問題

- ・食糧問題などで、ただお金があれば生活できるとはいえない時代になってきた。
- ・中国やブラジル、カナダ等も輸出規制をする様になってきた。
- ・今、日本の食糧自給率は40%を切っている。

3. 環境問題

- ・環境問題にも目を向けて欲しい。
- ・生態系が変わって来ている。
- ・カエルが少なくなっている。カエルが少なくなると害虫が増える。害虫が増えると農薬を使うことになる。
- ・健康に注意すること。自然のものを食べる。
- ・添加物が多く入っているものを食べる人が多いので、30代の女性で、子宮がんや乳がんが大変増えている。
- ・男性も子作りの能力が低下している。

4. 美容師の資格

- ・ウッディチキンは、これからの行き方、生き方を教えてくれるだろう。
- ・稼ぐため、お金をためるために儲けるとい人が多い。
- ・人を好きになれる人になること。
- ・人を嫌う人は美容師にはなれない。
- ・お客様をお金と思っているサロンは続かない。
- ・人柄が良い人になっていくこと。
- ・お金を持ってどうするのか？ 何に使うのか？ 良く考えること。
- ・希望を持って生きようではないか。

5. 経営者の資質

- ・「共に生きよう、共に仲良くやっぺいこう」といえること。
- ・人の役に立つことを覚える人生を目指せ。・そうするとその人は変わる。
- ・喜びに満ち、神のチャンスがやってくる。
- ・人の真似出来ないところまでやる。
- ・自分で1つのことを徹底的にやる。そうすると不思議にチャンスがやってくる。

6. スタッフの資質

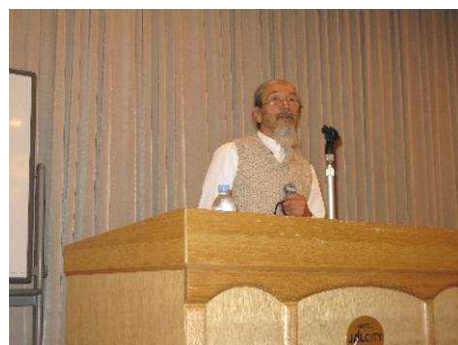
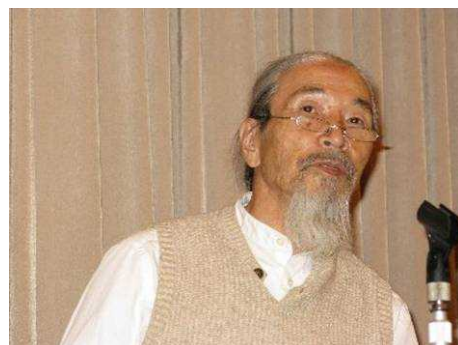
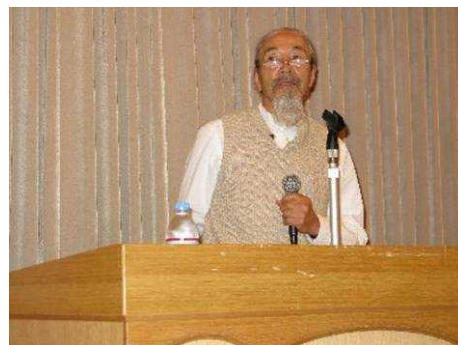
- ・友を求めなさい。作りなさい。そして励まし合いなさい。
- ・嫌いな人を作らないこと。

7. 利より信

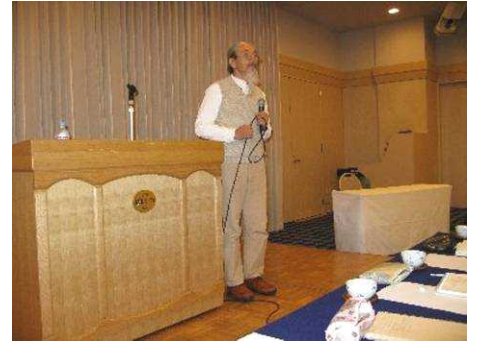
- ・信を求めなさい。
- ・中国人は「だます」ことを国民性としているので、崩壊すると言われている。
- ・日本人は人を信じる良い国民性を持っている。
- ・利に走った経営者は続かない。
- ・倒産会社の特徴・共通点を聞いた。
人を大事にしない。(家族だけ大事にする)
欲が大きい。
全て人のせい、環境のせい、時代のせい、社員のせいにする。
- ・上手くいっている人の共通点
人の幸福のために生きることが出来る人。
私的感情と欲望を少なく出来る人
- ・良き心がないと、良いお店、良い商品が出来ない。

8. 心にある力

- ・宇宙は大いなる法則の上で動いている。
- ・時間はさかのぼることは出来ない。



- ・人はたくさん能力を持っている。
- ・祈ること。テレパシー。考えること。
- ・天の運により人に出会う。
- ・心にある力に気が付いて欲しい。
- ・織田信長は権力を利用した。
- ・豊臣秀吉は心にある力を利用した。
- ・イメージ力（イメージすると良きにつけ悪きにつけ、それを引き付けてしまう）
 - ・出来事、事件、人の悪口、グチ、嘆き、望み、将来の姿
- ・日本人は「万が一」民族である。
 - ・「気を付けてね」と言われたら「万が一」を考えてしまう。
 - ・「お疲れ様」というより、「今日は楽しかったね」「お元気様」という方が良い。
 - ・不安をあおり、イメージすることを言ってしまう。
 - ・「不安を打ち消したいから」というと「不安を引き付けてしまう」
- ・日本では、親から社長から小さな失敗をしないために細々と注意を受ける。だから、大きな失敗の穴に落ちる。
- ・外国では、小さな成功を重ね、大きな成功に導く。

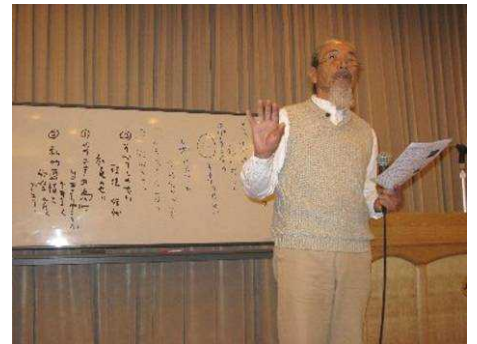


9 . 生き方について

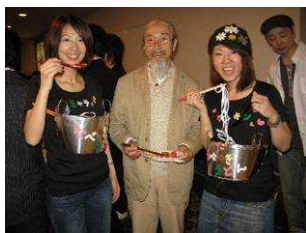
- ・「不幸にならないように生きる」ではなく、「幸福になるために生きている」であること。
- ・否定的に生きるか、肯定的に生きるかでは生き方が違う。
- ・失敗を恐れている。
- ・声を掛ける言葉を変えて行こう。

10 . 師について

- ・皆、師になって欲しい。
- ・善を考える人になる。
- ・善きことを実行しない人は師ではない。
- ・善きことを人に歩ませる人であればよい。



ありがとうございました。



～ ～ 別途写真集もお楽しみ下さい。 ～ ～

次回は 5月14日(水) 名古屋例会です。

例会に参加して、もっともっと、ソウルメイトの絆を深めていきましょう！